

第4次 館山市総合計画



笑顔あふれる 自然豊かな
「あったか ふるさと」館山



2016

館山市

笑顔あふれる 自然豊かな

「あったか ふるさと」館山

の実現に向けて



計画の構成

基本構想
(将来都市像)



基本計画
(施策体系・実施事業)

<基本構想>

長期的な視点に立ち、目指すべき将来都市像やその実現に向けての基本方針など、市政の長期的ビジョンを示すものです。

<基本計画>

基本構想を実現するための各分野の具体的な施策・事業を明示し、総合的・体系的にまとめたものです。



このたび、平成28年度から平成37年度までの今後10年間の展望したまちづくりの指針として『第4次館山市総合計画』を策定いたしました。



この『総合計画』の策定にあたっては、広く市民の皆様や各界各層の方々から、まちづくりに対する思いやご意見、ご提案をお寄せいただき、今後取り組むべき施策として取り入れてまいりました。

近年、館山市では、都心からのアクセス性の向上や「海辺のまちづくり」の推進等により交流人口が増加し、その魅力にひかれ移住された方や二地域居住の方も増えています。

本『総合計画』の将来都市像については、市民の皆様をはじめ、館山市を訪れる方や移住してこられる方、すべての方々笑顔と活気にあふれる元気なまちとなることを目指し、「笑顔あふれる自然豊かな“あったかふるさと”館山」としました。

歴史あるこの館山市が、安房地域の中心都市としての役割を担い、活力を維持しながら、持続した歩みを続けていくためには、館山市の強みや特性を活かした地域経済の振興が重要であり、時代のニーズを的確にとらえ、真に効果のある戦略的な施策の展開と、その着実な実行、客観的な検証により、館山市の飛躍につなげていかなければなりません。

そのため、これまでの概念にとらわれず、時代の変化にも柔軟に対応していけるよう、市民の皆様をはじめ、より多くの方々に市政に参画していただき、「オール館山」の体制で、英知を結集し、館山市の新たな歴史を築いてまいりましょう。

平成28年3月

館山市長 金丸 謙一

計画の期間

<基本構想> 10年間（平成28年度～平成37年度）

<基本計画> [前期] 5年間（平成28年度～平成32年度）

[後期] 5年間（平成33年度～平成37年度）

平成28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度
基本構想（10年）									
前期基本計画（5年）					後期基本計画（5年）				

将来都市像

笑顔あふれる 自然豊かな

「あったか ふるさと」館山

館山市は、東京都心に近い立地条件にありながら、温暖な気候と、輝く海、緑豊かな自然に囲まれ、恵まれた環境のもと、あたたかな人々と、大切な歴史や伝統・文化をはぐくんできました。

私たちは、この素晴らしい財産をもう一度見つめ直し、その魅力に磨きをかけていくとともに「ふるさと館山」への誇りと愛着を大切に守り、育てていくことが、館山のまちづくりの目指すべき方向と考えます。

そして、この地を訪れる方・移住してくる方・帰ってくる方、すべての人々が、ゆったりとあたたかな「人と人とのふれあい」・「人と自然とのふれあい」を重ねることで、まち全体が、いきいきとした笑顔と活気にあふれる元気なまちとなることを目指します。



まちづくりの手法

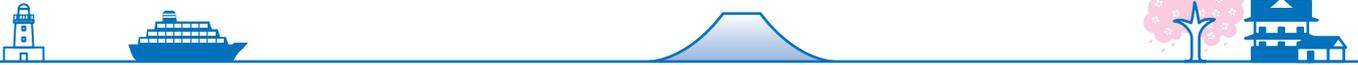
計画の実効性を高めるため、次の4つのまちづくりの手法を基本的な考え方として、各分野の取組を着実に、より効果的に推進していきます。

既存の仕組み・枠組みを越えた
幅広い連携

担い手との協働で進める
まちづくりの推進

優先する取組の明確化と
経営資源の重点的配分

的確な成果指標の設定と
適正な進ちょく管理・評価による
PDCAの徹底



重視する4つの視点

根本的なまちのあり方として、次の4つの視点を重視し、各分野の施策の連携・調整を図りながら、戦略的なまちづくりを進めていきます。

「ひと」をはぐくむ

～健やかなからだと

豊かな心をはぐくむまちづくり～

まちづくりの基本は「人づくり」です。館山を支えていく人材の育成と、人と人・地域をつなぐ交流機会の創出が、今後のまちづくりのテーマです。

すべての人々が笑顔であふれ、健康で心豊かな生活を営み、幸せを実感することができる、「満足度の高いまち」をつくっていくことが、本計画の最大の目的です。

「しごと」を創る

～地域の特性と魅力を活かした

産業・経済の振興と活力あるまちづくり～

活力ある魅力的なまちをつくっていくためには、良質で安定した雇用と地域経済の発展が不可欠です。

豊かな自然と地域の特性を活かし、さまざまな産業間の連携と地域資源の循環を図るとともに、新たな連携やネットワークの構築により、魅力ある産業の創出と振興を目指します。

「まち」を築く

～美しい自然と快適な生活が調和した

持続可能なまちづくり～

豊かな自然環境と快適な生活とのバランスを図りながら、人にも自然にもやさしい持続可能なまちづくりを目指します。

「くらし」を支える

～ともに助け合い安全・安心で

住みやすいまちづくり～

「あたたかい心」と地域の絆を活かし、市民と行政が一丸となって、安全・安心で住みやすいまちを築いていきます。

7つの基本目標

重視する4つの視点を考慮しながら、計画の着実な実行のため、必要な施策を7つの分野に分け、体系的に取り組を進めます。

子育て・福祉・医療	互いに助け合い 誰もが健康で いきいきと暮らせるまち
教育・文化	地域への誇りと愛着をもち 心豊かな人材が育つまち
産業・経済	地域に根ざした産業で にぎわいと豊かさあふれるまち
基盤整備	生活基盤が充実し 快適で暮らしやすいまち
環境共生	人と自然が共生する 環境にやさしいまち
防災・安全	市民の安全が確保され 地域ぐるみで支え合う 安心して暮らせるまち
市民参画・行政運営	市民と行政が協力し ともに考え ともに築く 持続可能なまち

重点
プラン

将来都市像の実現に向け、前期基本計画の5年間の中で、分野横断的かつ重点的に取り組む施策・事業をまとめたものです。

海の魅力アッププラン

“海”の魅力を最大限に活かした「しごと」の創出と地域の活性化を図るとともに、“海”の安心・安全を守り、その魅力をさらに高めていきます。

主な施策・事業

- “海”に関連した「しごと」を創出する
 - ・企業誘致推進事業
 - ・創業促進支援事業
- “海”の魅力を活かした地域の活性化を図る
 - ・オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）を見据えたまちづくり
 - ・館山若潮マラソン大会の魅力向上
 - ・移住・定住促進事業
- “海”の安心・安全を守る
 - ・海・浜空間利用者のマナー向上
 - ・海水浴場の開設
 - ・津波防災まちづくり事業



主な成果指標

	現状値	目標値
企業誘致トップセールス件数	4件	5カ年累計延べ100件
起業・創業者数	6人	5カ年累計75人
スポーツ観光客数	32.8万人	36.5万人
移住世帯数・移住者数	23世帯 58人	5カ年累計 100世帯 300人

若者の元気アッププラン

将来を担う“若者”が、やりがいのある「しごと」に就き、安心して結婚・出産・子育ての希望をかなえることができる環境を整えます。

主な施策・事業

- “若者”がやりがいのある「しごと」に就くことができる
 - ・新たな雇用の創出
 - ・企業誘致推進事業
 - ・創業促進支援事業
 - ・地域のニーズをとらえた就業支援の強化
 - ・「食のまちづくり」の推進による地域産業の活性化
- “若者”が安心して結婚・出産・子育ての希望をかなえることができる
 - ・母子保健事業
 - ・保育園・こども園における保育サービスの充実
 - ・「元気な広場」運営事業
 - ・子ども医療費給付事業
 - ・保育園・幼稚園・こども園の整備充実
 - ・保育園・幼稚園・こども園における安全対策の充実



主な成果指標

	現状値	目標値
合計特殊出生率	1.53	1.8
出生数	311人	320人

食の豊かさアッププラン

“食”の豊かさを活かし、地域の産業を活性化させるとともに、生産者を支え、消費拡大と雇用の創出につなげていきます。



主な施策・事業

- “食”の消費拡大と「しごと」の創出を図る
 - ・創業促進支援事業
 - ・「食のまちづくり」の推進による地域産業の活性化
- “食”の生産者を支える
 - ・有害鳥獣対策事業
 - ・農地の保全と有効活用

主な成果指標

	現状値	目標値
地元野菜等需要量（業務用）	1.77億円	2.56億円
認定農業者数	123人	135人
市内農業法人数	14法人	20法人

ふるさと の誇りアッププラン

市民の「ふるさと 館山」に対する誇りや郷土愛を高め、地域の支え合いをはぐくむとともに、行政サービスの維持・向上に努め、いつまでも安心して暮らせる、持続可能なまちづくりを推進します。



主な施策・事業

- “ふるさと”への誇りと郷土愛を高める
 - ・「生きる力」を育成する教育の推進
 - ・遠距離通学支援事業
 - ・学校施設の整備充実
 - ・学校給食センターの整備・運営
 - ・空き家対策
 - ・東関東自動車道館山線等の整備促進
 - ・都市計画道路船形館山線（船形バイパス）の整備
 - ・域内公共交通の確保・維持
- 地域の支え合いをはぐくむ
 - ・「地域包括ケアシステム」の構築
 - ・地域で高齢者を支える体制づくり事業
 - ・救急医療体制確保事業
 - ・コミュニティ医療推進事業
 - ・保健・医療・福祉に関する総合相談体制の整備
- 行政サービスの維持・向上に努める
 - ・広域ごみ処理施設の整備促進
 - ・行財政改革の推進
 - ・公共施設等総合管理計画の策定及び実施
 - ・地方公会計の整備及び活用
 - ・市税等の徴収率向上による自主財源の安定確保

主な成果指標

	現状値	目標値
地域ケア会議の開催地区数	1地区	全155地区
空き家実態調査地区	-	市内全域

基本目標

1

子育て・福祉・医療

～ 互いに助け合い 誰もが健康で いきいきと暮らせるまち ～

子どもから高齢者まで、すべての「ひと」が地域の財産です。この財産を守り、あたたかくはぐくんでいくために、人と人、地域のつながりを大切にし、互いに助け合い、支え合うことのできる仕組みづくりが求められます。

安心して子どもを産み育てることができる環境、年齢・障害にかかわらず、住み慣れた地域で自立し、いきいきと元気に暮らせる環境を目指し、情報提供や相談などの支援体制を充実させるとともに、地域一体となったサポートシステムづくりを進めます。

施策及び主な事業内容等

1 子育て環境の充実

- ・ 安心して妊娠・出産できる環境づくり
 - 妊娠・出産に関する
 - 正しい知識の普及・啓発
 - 三世同居・近居の推進
- ・ 妊娠・出産・子育ての一貫した支援
 - 妊婦・乳児健診及び相談等による
 - 母子保健の推進
- ・ 子育てしやすい環境づくりの推進
 - 保育サービスの充実
 - 子育て支援拠点「元気な広場」の運営
 - 公設学童クラブの運営
- ・ 子育て家庭への支援の充実
 - 子ども医療費の給付
 - ひとり親家庭への支援
- ・ 子育て環境の整備
 - 保育園・幼稚園・こども園の整備充実



2 高齢者福祉の充実

- ・ 高齢者を支える地域づくり
 - 「地域包括ケアシステム」の構築
 - 地域で高齢者を支える体制づくり
 - 「日本版CCRC」の導入に向けた検討
- ・ 高齢者の生活支援
 - 介護相談員の派遣

3 障害者福祉の充実

- ・ 障害福祉サービスの充実
- ・ 障害者の社会参加促進

4 低所得者福祉の充実

5 地域福祉の推進

6 保健・医療体制の充実

- ・ 医療体制の充実
 - 救急医療体制の確保
 - 看護師等修学資金の貸付
- ・ 医療保険制度の健全な運営

7 健康づくりの推進

- ・ コミュニティ医療^{*}の充実
- ・ 保健活動の推進
 - 地域ぐるみの健康づくり活動への支援
- ・ 予防活動の充実

^{*}コミュニティ医療：医療・介護・福祉関係者と行政・市民が一体となり、近隣市町等との連携を深めながら、地域住民の健康寿命の延伸を目的とした取組を一体的、総合的に行うこと。



基本目標

2

教育・文化

～ 地域への誇りと愛着をもち 心豊かな人材が育つまち ～

まちづくりを支えるのは、そこに住む「ひと」です。「ふるさと館山」への誇りと愛着をもち、豊かな感性と魅力ある個性を発揮する地域の担い手を育成するために、教育環境の充実や地域と連携した魅力ある教育を実践するとともに、人と人をつなぐ多様な交流機会を充実させることで、新たな活力を創造し、活気あるまちづくりを進めます。

また、市民一人ひとりが、館山市の豊かな自然と、地域の風土に根ざした歴史・文化の恵みを享受し、心豊かに暮らすことができるよう、いつでも誰でも学べる環境整備を進めます。

施策及び主な事業内容等

1 学校教育の充実

- ・「生きる力」を育成する教育の推進
福祉・環境・キャリア教育の推進
教育相談体制の充実
- ・教育活動の充実
特色ある学校づくり
- ・就学・通学への支援
- ・教育環境の整備・充実



2 青少年の健全育成強化

放課後子供教室の推進
ふるさと体験活動の推進



3 生涯学習の推進

- ・学習機会の提供
生涯学習講座・教室の開催
図書館機能の充実
- ・学習活動の支援
サークル活動の支援
生涯学習ボランティア制度の充実

4 歴史の継承と文化の振興

- ・歴史・文化の保存・継承
郷土に関する展覧会・講座等の充実
観光スポットとしての
歴史文化遺産の活用
国史跡「里見氏城跡 稲村城跡」の
保存・整備
- ・文化の振興
芸術文化活動の
充実



5 スポーツの振興によるまちづくり

- ・市民スポーツの振興
生涯スポーツの機会提供
- ・スポーツ観光の推進
オリンピック・パラリンピックの
レガシー（遺産）を見据えたまちづくり

6 国際交流・地域間交流の促進

基本目標

3

産業・経済

～ 地域に根ざした産業で にぎわいと豊かさあふれるまち ～

東京都心からのアクセスの良さを活かした観光業や恵まれた気候・風土のもとで培われてきた農水産業、地域の拠点性の高さを利用した商工業など、従来からの基幹産業においては、地域の特性に根ざした、独自の魅力に磨きをかけます。

また、それぞれの産業を連携させながら、外からの視点を取り入れた新たな価値の創造やネットワークの構築により、「館山ならではの」特色ある産業の創出と振興を目指します。

さらに、企業誘致や起業支援等による多様な雇用の場の創出と、きめ細かな就業支援により、安定した雇用機会を提供するとともに、移住・定住の促進や交流拠点施設を核とした地域活性化により、定住人口・交流人口の増加を図り、にぎわいと豊かさあふれるまちを目指します。

施策及び主な事業内容等

1 観光の振興

- ・ 海の魅力を活かした観光振興
 - 海路の充実
 - 海辺のまちづくりの推進
- ・ 観光の魅力を高める資源の活用
 - 広域連携による観光振興
 - 外国人観光客受け入れ態勢等の整備
- ・ ブランド化の推進
 - 観光物産ブランド化の推進
 - 観光資源の組み合わせによる
館山ブランドの向上
- ・ 観光PRの強化



2 農水産業の振興

- ・ 農水産業の活性化
 - 農水産物の6次産業化の推進
 - 地産地消の推進
- ・ 農水産業の担い手育成支援
- ・ 農業基盤の整備
 - 有害鳥獣の対策
 - 農地の保全と有効活用
- ・ 水産業の基盤整備

3 商工業の振興

中心市街地の活性化
商工関係団体の支援

4 新たな雇用の創出と就業支援の強化

- ・ 新たな雇用の創出
 - 企業誘致の推進
 - 創業促進支援
- ・ 就業支援の強化
 - 地域のニーズをとらえた就業支援の強化
 - 介護・福祉人材の確保に向けた支援

5 移住・定住の促進

移住・定住の促進につながる支援の充実
出会い・婚活の支援

6 交流拠点施設を核とした地域活性化

「渚の駅」たてやま」の機能強化
「食のまちづくり」の推進による
地域産業の活性化





基本目標

4

基盤整備

～ 生活基盤が充実し 快適で暮らしやすいまち ～

「暮らしやすい」・「住み続けたい」と感じられるまちを築いていくため、住環境や道路環境などの生活基盤を充実させるとともに、利便性の高い市街地の形成や交通体系の充実を図っていきます。

施策及び主な事業内容等

1 住環境の充実と市街地の利便性向上

- ・ 住環境の充実
空き家対策
- ・ 市街地の利便性向上
館山駅東口駅前広場の整備

2 公園の機能充実と緑化の推進

都市公園の整備
花のまちづくりの推進



3 道路環境の充実と河川整備の促進

- ・ 幹線道路網の整備
都市計画道路船形館山線
(船形バイパス)の整備
- ・ 市道の整備
- ・ 市道の維持管理
- ・ 河川の安全確保
雨水排水路等の整備



4 交通体系の充実

- ・ 地域交通網の確保・維持
- ・ 広域交通網の充実
高速バスネットワークの整備促進
鉄道の維持と利便性の向上

基本目標

5

環境共生

～ 人と自然が共生する 環境にやさしいまち ～

恵まれた自然環境を次世代に引き継いでいくため、その保全に努めるとともに、資源循環による人と自然が共生する「環境にやさしいまち」を目指します。

施策及び主な事業内容等

1 自然環境の保全と景観形成の促進

- ・ 自然環境の保全
- ・ 公害防止対策の推進
- ・ 景観形成の促進



2 環境・衛生対策の充実

- ・ 廃棄物処理体制の充実
広域ごみ処理施設の整備促進
- ・ 水道事業の経営基盤強化の推進
県内水道の統合・広域化の促進
- ・ 下水道の整備・普及



3 資源循環型社会の構築

ごみの減量化・再資源化の推進
環境美化活動の推進
地球温暖化対策の促進

基本目標

6

防災・安全

～ 市民の安全が確保され 地域ぐるみで支え合う 安心して暮らせるまち ～

市民の安全を守り、日常生活を安心して暮らせるように、危機管理体制を充実させるとともに、地域の助け合いによる備え・予防・対策を強化し、地域ぐるみで支え合う仕組みづくりを進めます。

施策及び主な事業内容等

1 防災体制の強化

- ・ 防災力の強化
 - 地域防災力の強化
 - 災害対応力の強化
 - 災害情報伝達手段の整備
- ・ 津波対策の推進

2 消防・救急の充実

- ・ 消防環境の充実
- ・ 消防団活動の充実
- ・ 消防・救急体制の充実

3 交通安全・防犯体制の強化

4 消費者保護対策の推進



基本目標

7

市民参画・行政運営

～ 市民と行政が強力し ともに考え ともに築く 持続可能なまち ～

多くの担い手の参画と協働による「オール館山」の体制で、効率的・効果的に資源を活用し、戦略的なまちづくりを目指します。

施策及び主な事業内容等

1 市民参画の促進

- ・ 市民と行政の協力体制づくり

2 地域コミュニティ活動の推進

- ・ 地域コミュニティ活動の推進
- コミュニティ事業の推進
- 町内会活動の促進
- ・ 多様な主体との連携

3 男女共同参画の推進

4 情報発信力の強化

- ・ 情報発信の強化・充実
- ・ 情報化の推進
 - 地域情報化の推進
 - データ利活用の推進

5 戦略的な行財政運営

- ・ 財政の安定と健全化
- ・ 行政組織力の充実・強化

6 広域行政の推進

広域連携の充実



第4次館山市総合計画（概要版）

2016年3月発行

発行／千葉県館山市

編集／館山市 市長公室 企画課

〒294-8601 千葉県館山市北条1145-1

TEL 0470-22-3163

URL <http://www.city.tateyama.chiba.jp>